

琉球大学学術リポジトリ

コブナナフシ (ナナフシ目, フトナナフシ科) の沖縄諸島伊計島からの初記録

メタデータ	言語: ja 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2023-10-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 和智, 仲是, 小浜, 継雄 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002020048



コブナナフシ (ナナフシ目, フトナナフシ科) の沖縄諸島伊計島からの初記録

和智仲是^{1,2}・小浜継雄³¹ 〒907-1541 沖縄県八重山郡竹富町上原 870 琉球大学 熱帯生物圏研究センター 西表研究施設² 通信著者³ 沖縄県宜野湾市

要旨．日本固有種であるコブナナフシ *Orestes japonicus* (Ho, 2016) を沖縄諸島伊計島から採集し、初記録として報告するとともに、これまで記録のある産地について網羅的にまとめた．

はじめに

日本に分布するフトナナフシ科唯一の種であるコブナナフシ *Orestes japonicus* (Ho, 2016) は、かつては *Orestes mouhotii* (Bates, 1865) (例えば, *Datames mouhotii* [sic!] in Shiraki 1935; カンボジア, タイに分布), *O. guangxiensis* (Bi & Li, 1994) (例えば, *Pylaemenes guangxiensis* in Brook & Okada 2005; 大陸中国, 海南島, 香港に分布) や *O. shirakii* (Ho & Brock, 2013) (例えば, *Pylaemenes shirakii* in Ho 2013; 台湾に分布) として同定されていた (Ho 2013; Ho 2016; Bresseel & Constant 2018). Ho (2016) は日本産 (屋久島, 奄美大島, 与路島, 沖縄本島, 宮古島, 伊良部島, 石垣島, 西表島, 与那国島) のコブナナフシの外部形態を検討し、コブナナフシを日本固有種 *Pylaemenes japonicus* として記載した．その後, Bresseel & Constant (2018) が属を変更し、現在では *Orestes japonicus* とされている．Bank et al. (2021) による核 DNA とミトコンドリア DNA の塩基配列に基づく系統解析の結果, *O. japonicus* に最近縁な種は *O. dittmari* Bresseel & Constant, 2018 (ベトナムに分布) とされ, *O. japonicus* と *O. dittmari* の姉妹群にインドとベトナムの未記載種があり, これらの種にさらに *O. shirakii* を加えた 5 種が単系統群であることが示唆されている．実際, これらの種のうち, *O. shirakii* と *O. dittmari* は形態的に *O. japonicus* によく似ていとされている (Bresseel & Constant 2018). これまで標本に基づく確実な記録がないと考えられる沖縄諸島・伊計島で *O. japonicus* (図 1, 2) を発見したため報告する．今回の標本は全て和智仲是が採集, 小浜継雄が同定し, 琉球大学熱帯生物圏研究センター西表研究施設に保管されている．

記録

Orestes japonicus (Ho, 2016)

コブナナフシ

(図 1, 2)

採集標本．雌亜成虫 2 個体, 若虫 1 個体, 2018 年 8 月 17 日, 沖縄県うるま市伊計島 (伊計グスク付近, 北緯 26 度 23 分 11 秒, 東経 127 度 59 分 27 秒), 和智仲是採集; 雄成虫 1 個体, 2018 年 9 月 7 日, 同地点, 和智仲是採集; 乾燥標本; 琉球大学・熱帯生物圏研究センター・西表研究施設．

分布．九州 (大隅半島)・大隅諸島 (種子島, 屋久島, 口永良部島)・吐噶喇列島 (口之島, 中之島, 悪石島, 宝島)・奄美群島 (奄美大島, 徳之島, 加計呂麻島, 与路島, 沖永良部島, 与論島)・沖縄諸島 (沖縄島, 平安座島, 伊計島, 伊平屋島, 津堅島, 渡嘉敷島, 粟国島, 久米島)・宮古列島 (宮古島, 伊良部島, 下地島, 来間島, 多良間島)・八重山列島 (石垣島, 西表島, 竹富島, 与那国島), (日本直翅類学会 2016; 2021; 日本昆虫目録編集委員会 2020; 小浜 1989; 1999; 小浜・立田 2018; 吉武・小浜 2021; 小浜・吉武 2022; 本報告)．

採集状況．発見個体はいずれも夜間に遊歩道沿いの草むらで確認された (図 2)．

備考．今後分子系統解析などにより本種の分類学的扱いが変更される可能性もあるものの, 日本で見つかったこと (*O. dittmari* はベトナムに分布, Bresseel & Constant 2018; *O. shirakii* は台湾に分布, Ho 2016), 雄が見つかったこと (*O. shirakii* は単為生殖種), 雌の中胸背板の両側面が平行であること (*O. shirakii* は後方に開く), 雌の後胸背板が正方形であること (*O. shirakii* は長方形), 雄の前胸背板が正方形であることの特徴 (Ho 2016) から本種と同定した．

引用文献

Bank, S., T.R. Buckley, T.H. Büscher, J. Bresseel,

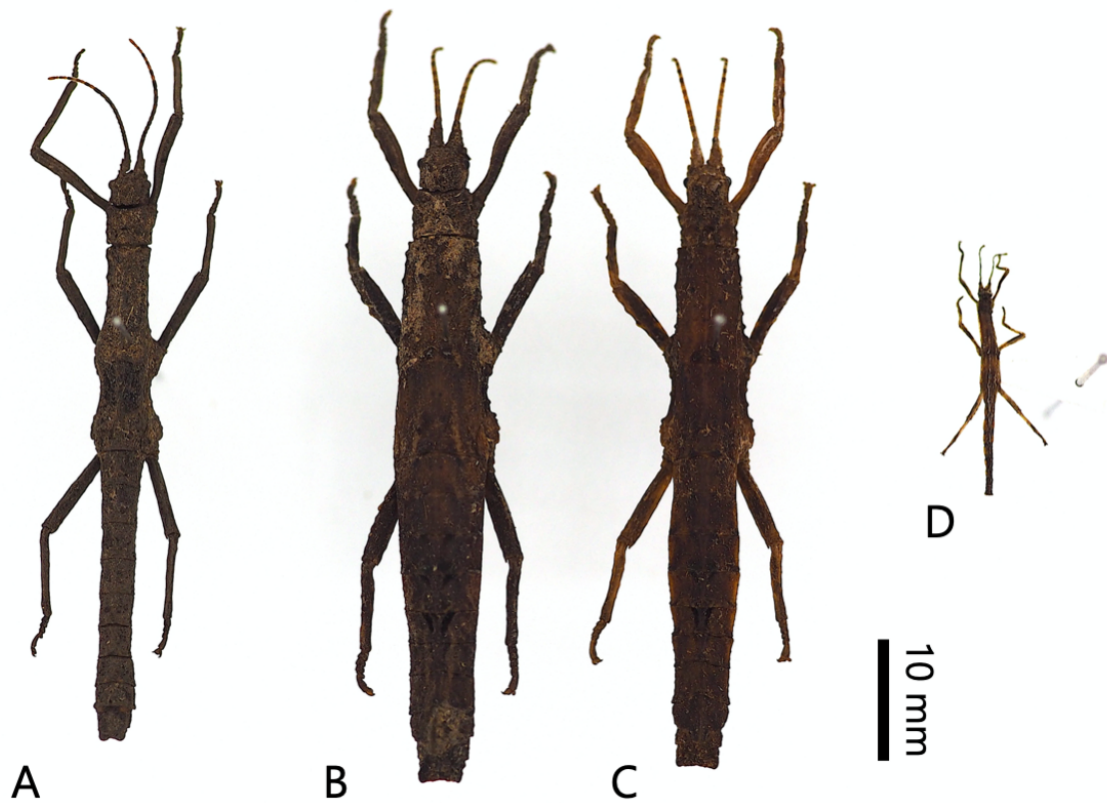


図 1. 沖縄諸島伊計島から確認されたコブナナフシ . A: 雄成虫 ; B-C: 雌亜成虫 ; D: 若虫 .

Fig. 1. *Orestes japonicus* (Ho, 2016) from Ikeijima Island, Okinawa Islands, Japan. A: adult male; B–C: sub-adult female nymphs; D: nymph.

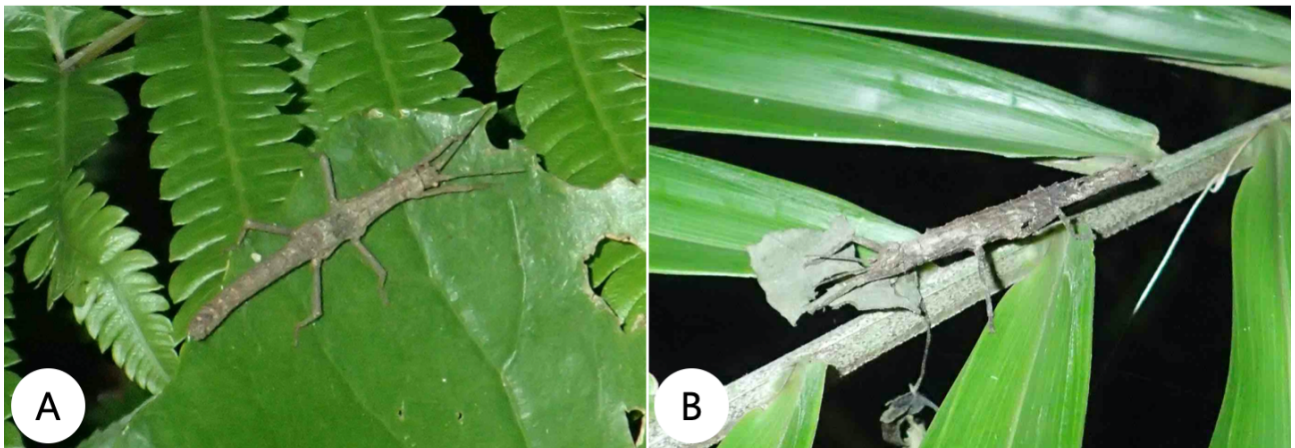


図 2. 発見時のコブナナフシ (沖縄諸島伊計島) . A: 雄成虫 , 2018 年 9 月 7 日撮影 ; B: 雌亜成虫 , 2018 年 8 月 17 日撮影 .

Fig. 2. *Orestes japonicus* (Ho, 2016) in nature on Ikeijima Island, Okinawa Islands, Japan. A: male adult, 7 September 2018.; B: sub-adult female nymph, 17 August 2018.

J. Constant, M. De Haan, D. Dittmar, H. Dräger, R.S. Kahar, A. Kang, B. Kneubühler, S.S. Langton-Myers & S. Bradler, 2021. Reconstructing the nonadaptive radiation of an ancient lineage of ground-dwelling stick insects (Phasmatodea: Heteropterygidae). *Systematic Entomology*, 46: 487–507.

Bresseel, J. & J. Constant, 2018. The oriental stick insect genus *Orestes* Redtenbacher, 1906: taxonomical notes and six new species from Vietnam (Phasmida: Heteropterygidae: Dataminae). *Belgian Journal of Entomology*, 58: 1–62.

Brock, P.D. & M. Okada, 2005. Taxonomic [Record] Wachi & Kohama: *Orestes japonicus* from Ikei Islands.

notes *Pylaemenes* Stål 1875 (Phasmida: Heteropterygidae: Dataminae), including the description of the male of *P. guangxiensis* (Bi & Li 1994). Journal of Orthoptera Research, 14: 23–26.

Japan, was collected from Ikeijima Island, Okinawa Islands, Japan, and was reported here as the first record from the island. A comprehensive list of the previous records of the species is also provided.

Ho, G.W.C., 2013. Contribution to the knowledge of Chinese Phasmatodea II: review of the Dataminae Rehn & Rehn, 1939 (Phasmatodea: Heteropterygidae) of China, with descriptions of one new genus and four new species. Zootaxa, 3669: 201–222.

投稿日: 2023年5月23日

受理日: 2023年8月1日

発行日: 2023年10月12日

Ho, G.W.C., 2016. The genus *Pylaemenes* Stål, 1875 (Phasmatodea: Heteropterygidae: Dataminae) of East Asia with description of two new species. Tettigonia, 11: 1–14.

小浜継雄, 1989. コブナナフシの分布記録と食草. 月刊むし, 223: 42.

小浜継雄, 1999. 津堅島と多良間島におけるコブナナフシの記録. 月刊むし, 342: 44.

小浜継雄・立田晴記, 2018. トカラ列島の口之島と宝島のバッタ, ナナフシ, ゴキブリの記録. 鹿児島県立博物館研究報告, 37: 41–44.

小浜継雄・吉武啓, 2022. 沖縄諸島平安座島におけるコブナナフシの採集記録. Pulex, 101: 927.

日本直翅類学会編, 2016. 日本産直翅類標準図鑑. 学研プラス, 東京.

日本直翅類学会編, 2021. 日本産直翅類分布表. ぱったりぎす, 165: 1–19.

日本昆虫目録編集委員会編, 2020. 日本昆虫目録, 第3巻, 直翅系昆虫類. 権歌書房, 福岡.

Shiraki, T., 1935. Orthoptera of the Japanese Empire (Part IV) Phasmidae. Memoirs of the Faculty of Science and Agriculture, Taihoku Imperial University, Formosa, 14, 23–88.

吉武啓・小浜継雄, 2021. 宮古諸島の下地島と来間島におけるコブナナフシの採集例. 月刊むし, 610: 49.

A new distributional record of *Orestes japonicus* (Ho, 2016) (Phasmatodea, Heteropterygidae) from Ikeijima Island, Okinawa Islands, Japan

Nakatada Wachi^{1,2} & Tsuguo Kohama³

¹Iriomote Station, Tropical Biosphere Research Center, University of the Ryukyus, 870 Uehara, Taketomi, Yaeyama, Okinawa 907-1541, Japan

²Corresponding author

³Ginowan, Okinawa, Japan

Abstract. *Orestes japonicus* (Ho, 2016), endemic to

[記録] 和智・小浜: 伊計島産コブナナフシ.